



2年学年会方針

進路実現のための基本的生活習慣の確立

インターンシップその他

6月22日と23日はインターンシップと外部模試とに分かれて行事を進めました。各自が進路について考えるいい機会となったことは間違いありません。

特にインターンシップは、新型コロナウイルス感染が拡大していた関係で、例年より受け入れ企業数が減少しました。それでも快く引き受けてくださり、大事な進路行事が実現できました。

見回った担当教諭の口からは次々と生徒の働きぶりが報告され、普段学校で見られない真剣な様子が伝えられました。

一方、外部模試に臨んだ生徒たちも「英語が全然できない」「もう一回模試をしたいと思った」など現状を見つめるいい機会となりました。

コロナ禍での限定的な実施でしたが、生徒が社会を垣間見る貴重な体験となり、教育行事の大切さを改めてかみしめている所です。



ボンネットの中など点検作業も体験

いつものお店を逆の視点で見る



学校では普段行わないレベルの進学対策学習をみっちり実施



ひとこと教育メモ①

社会へ出るまであと数年しかないわけですが、子どもの成長のために家庭と学校とができることは何でしょうか？ そのヒントとなるようなことを、学年だよりの紙面を割いてお伝えできればと思います。

先日は職場体験がありました。働くことは「お金を稼ぐ」だけでなく、会社や社会に「認められる」ことにつながる生きていく上の重要な行為です。働くことにまつわる、お金を稼ぐこと以外の話をする大変いいタイミングですのでよろしくお願いします。

基礎学力向上に向けての2つの取組

①欠点科目対策学習会

6/25~31の毎放課後1時間

②夏休み明け基礎力テスト教科別

学習会(義務教育レベル)

7/9国 7/13数 7/15英

▽該当する本人と保護者へは

担任より連絡します